

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻頭言

嗜好の歴史

木村 暢 佑

(なにわ生野病院 小児科)

当院小児科に勤務をさせて頂き、2年半を過ぎました。主に発達障害、てんかんや頭痛など小児神経分野を中心に診療させて頂いています。新型コロナウイルス感染症流行により、ゲーム依存、睡眠リズムの乱れ、運動不足や自律神経失調症の相談が増えているように思います。

さて今回は嗜好の歴史についてお話させて頂きます。最もポピュラーで人気の高い、信長・秀吉・家康公に関連する話題を中心に述べたいと思います。

近年歴史資料の再調査や現地調査が進み、新しい発見が見られています。例えばNHK番組の歴史ヒストリア(2021年終了)や歴史探偵によりますと、関ヶ原の合戦では、西軍の石田三成公たちが築いたとされる巨大山城・玉城が航空レーザー測量で確認されました。合戦では利用されませんでした。歴史学者の千田嘉博先生曰く、豊臣秀頼を迎えるための城であったのではないかと。岐阜城では斎藤道三公時代の石垣が発見されました。信長公は舅道三公の影響を受け、小牧山城や安土城建築の際のモデルとし、加えて茶の湯や城下に人を集めて城下町を作るなど政策の参考にしたと考えられています。最近甲賀忍者であった木村奥之助公が記した忍術書が見つ

かりました。それによりますと歌、茶の湯や囲碁・将棋などの趣味を介して、あるいは山伏となり情報収集を行っていたようです。また家康公の作戦に寄与し、関ヶ原の合戦では脇坂安治公の寝返り工作、小早川秀秋公の情報探索を行っていたようです。興味はつきません。

続いて城・古戦場についてです。休日や学会の際に訪れることを楽しみにしています。チェックするポイントは、まずどういった役割を持った城なのか、すなわち本城なのか支城・繋ぎの城なのか、どの街道を押さえているのか、そしてどういった地形、川、海や山を利用しているのかを見ます。続いて城のデザイン・縄張り、どういった防御を施しているのか、曲輪・郭(近世の城では本丸・二の丸・三の丸)の位置関係、石垣、土塁、堀切や堀の様子を見ていきます。印象に残る城と古戦場をご紹介しますと、家康公の家来・奥平一族の長篠城は、武田勝頼軍1万5千人の攻撃を500人の兵で食い止めた城で知られています。城は宇連川と豊川が合流する断崖絶壁の地に築かれています。本丸を囲む曲輪と



大規模で高い土塁と深い堀がリアルに残っています。また城の前には武田軍の攻撃拠点である大通寺があり、少し先には勝頼公の本陣・医王寺が現存しており、攻防の様子が目に浮かびとても心が躍りました。

桶狭間古戦場では、最初の攻防となった大高城址、鳴海城址および封鎖・牽制するために造られた丸根砦、鷺津砦、善照寺砦と中島砦、そしてその位置関係について見て回りました。鷺津砦は標高700mの小高い山に造られ鉄砲隊や兵力が配備されていれば落としにくいようにも思えました。近年の研究では大高城は海城で、伊勢湾を介した海上交易が行われ、経済的にも重要な拠点であったため、合戦はこの大高城争奪戦であったという新説が唱えられています。また牽制する砦も4つではなく7つあったとのこと。桶狭間古戦場址周囲には、小高い山にある義元公の本陣跡、信長公が激しい雷雨がおさまるまでひそんでいた場所とそこから本陣を急襲する際に駆け上がった坂とされる場所が見られます。また義元公が打ち取られたとされる田楽坪は昭和40年ごろまで当時の田園風景が残され、その写真が展示されていました。当時の様子が推察され感慨深いものがありました。

行きたい城はまだあります。発掘調査が進んでいる信長公の居城・小牧山城、武田氏の本拠・躰躰ヶ崎館、尼子氏の居城・月山富田城など……。機会を作って行きたいと思います。



▲長篠城ジオラマ

理事会報告

9.13

◎令和3年度9月定例理事会

日 時 令和3年9月13日〈月〉

午後8時～8時50分

場 所 WEB 会議システム (Zoom)

協議事項

1. 入会金徴収規程の変更内容について

＜有田会長＞

入会金額については減額にすることに決定しているが、その他の項目についても協議願いたい。

協議の結果、入会金の額の改定を決定した。

また、管理医師交代に伴う入会金の額については、変更なしとすることに決定し、入会金徴収規程内規には、平成22年度より実施されている就任年数による管理医師交代に伴う入会金の額について、表記することとした。

2. その他

なし。

報告事項

1. 大阪市医師会連合会委員会について

(9月13日〈月〉)

＜有田会長＞

次第は次のとおり。

▷協議事項

(1) 令和2年度歳入歳出決算の件

(2) その他

▷連絡事項

(1) 大阪市重症心身障がい児医療コーディネート事業への協力依頼の件

(2) 大阪市予防接種事業 (BCG) の件

(3) 新型コロナウイルス感染症の件

(4) その他

▷報告事項

- (1) 令和3年度大阪市予算の編成に対する要望（8月18日）報告の件
- (2) 大阪市在宅医療介護・連携推進会議（8月19日）報告の件
- (3) 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会認知症施策部会（9月3日）報告の件
- (4) その他

（詳細 略）

2. 自立支援型ケアマネジメント検討会議について

（9月9日〈木〉） <有田会長>

次第は次のとおり。

- ▷検討会議の趣旨について
- ▷守秘義務について
- ▷出席者の自己紹介
- ▷検討事例
- ▷まとめ

（詳細 略）

3. 病診連携委員会について

（8月30日〈土〉） <入野理事>

次第は次のとおり。

- ▷第96回病診連携委員会報告について
- ▷連携病院のコロナ禍での状況について（アンケート）
- ▷今後のPHRの方向性について
- ▷その他

（詳細 略）

4. その他

なし。

次回理事会

令和3年9月24日〈金〉 午後8時～

理事会報告

9.24

◎令和3年度9月定例理事会

日 時 令和3年9月24日〈金〉

午後8時～9時15分

場 所 WEB会議システム（Zoom）

協議事項

1. 臨時総会の案内・役割分担について

<有田会長>

資料のとおりに決定。

役割については議事録署名人を当日の参加者から2名に依頼し、議案については副会長に決定した。

2. 府医等からの通達文書のクラウドでの閲覧について <徳田副会長>

現在、府医等からの通達文書をグーグルクラウドにアップロードしているが、閲覧の権限を理事のみとしている。これらの権限を一般会員にも付与し、閲覧できるようにしたい。

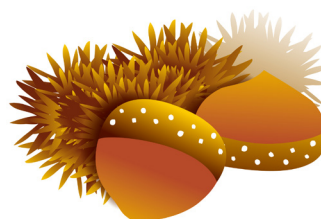
協議の結果、了承。

3. その他

(1) 認知症講演会について

<藤吉副会長>

社会福祉協議会と開催する方向で検討する。



報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について
(9月24日〈金〉) <有田会長>

次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷連絡事項

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の件

(2) 10月度行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

(詳細 略)

2. 医療情報交換会について
(9月17日〈金〉) <久保田副会長>

大阪市域における救急医療の現状について意見交換を行った。

(詳細 略)

3. 浪速区在宅医療・介護連携推進会議について

(9月22日〈水〉) <藤吉副会長>

次第は次のとおり。

▷ACP(人生会議)リーフレットについて

▷今後の取組について

▷その他

(詳細 略)

4. その他

(1) 次回10月18日の理事会について

<有田会長>

中止とする。

次回理事会

令和3年10月22日〈金〉 午後8時～



9月度

学術講演会報告

日時 9月11日〈土〉 午後2時～
演題 「慢性心不全の治療戦略を考える」
講師 大阪赤十字病院心臓血管センター
循環器内科 副部長

伊藤 晴康 先生

出席者数 15名

共催 大塚製薬株式会社

担当 富永良子

日本も人口の高齢化に伴い心不全の患者数は2020年の推計概数で120万人に達し(1)、退院後1年以内の再入院率も約26%と非常に高い数字を示している。また日本循環器学会の診療実態調査の報告でも全国の循環器内科、心臓外科を標榜する施設での心不全入院患者数は2012年以降、毎年1万人ずつ増加している現状がある(2)。こうした状況の中でこの1、2年で慢性心不全の治療薬として新しく承認された薬剤もありこれらの薬剤を既存の心不全の標準治療薬にどのように加えていくかを今回考えていきたい。

慢性心不全の治療の変遷を見るとかつては治療に使用できる薬剤の選択も限られ、利尿薬と強心配糖体であるジギタリスの投与が主体となっていた。1980年代の後半より大規模臨床試験において生命予後改善のエビデンスを持ったACE阻害薬、更にはその後 β 遮断薬が標準治療薬として用いられるようになり、心不全治療におけるパラダイムシフトと認識されている(3)。日本循環器学会の心不全ガイドラインでは左室駆出率(LVEF)による心不全分類がなされておりLVEFの低下(40%未満)した心不全をheart failure with reduced ejection fraction (HFrEF)としており、現在の多くの臨床試験には標準的心不全治療下でのLVEF低下例がHFrEFとして組

み入れられている(4)。慢性心不全では、心室の肥大や拡大、収縮不全、拡張不全などが進行することが知られており、心室リモデリングと呼ばれている。この過程ではミクロからマクロまで変性が認められ、心筋細胞の肥大、変性、脱落や間質の線維化を伴う。その背景には血行動態的負荷、交感神経系、レニン・アンジオテンシン系、炎症性サイトカインなどの液性因子が関与している。一方、リバースリモデリング(reverse remodeling)とは、いったん生じた心室リモデリングが何らかの治療により構造的、機能的に改善し、結果として左室径の縮小または心機能の改善と心臓形状の改善(球状から偏長楕円体へ)を来すことであり、認められれば予後は良好とされる。心不全の臨床において、最終的に評価されるのは心血管イベントの抑制であるが、心筋リモデリングが改善するリバースリモデリングは、心不全の代理指標の可能性が高いと考えられている。リバース・リモデリングは、薬物療法、特に β 遮断薬や、心臓再同期療法(CRT)の慢性効果として、さらには補助人工心臓によるbridge to recoveryなどでみられる。慢性心不全の治療目標としてリバースリモデリングをもたらしことは重要と考えられる。昨年慢性心不全の治療薬として承認されたサクビトリル・バルサルタンも海外の大規模臨床試験においてその予後改善効果が示された薬剤であるが(5)、最新のガイドライン上は慢性心不全の基礎治療薬を投与されているHFrEFにおいて症状を有する場合、ACE阻害薬(またはARB)からの切り替えを行うことがクラスIで推奨されている(6)。また同年これまで抗糖尿病薬として承認されていたSGLTII阻害薬であるダパグリフロジンも海外の大規模臨床試験において糖尿病の有無に関わらずHFrEFの予後改善効果を示した(7)ことからガイドライン上にクラスIの推奨と位置付けられた。今後このような新規薬剤を心不全治療に組み入れていくことで心不全再入院数の低減、予後改善がもたらされると考えられる。一方、収縮能の保持された心不全であるHFpEFについてはそ

の病態、併存疾患の多様性が以前より指摘されているが、HFrEFのように現時点有効な治療が確立されていない。前述のサクビトリル・バルサルタンもHFpEFにおいても大規模試験でその有効性が検討されているが、有意な予後改善効果を示すには至っていない(8)。今後も新規の心不全治療薬が相次いで承認される見通しであり、慢性心不全の治療選択の幅は更に広がっていくものと思われる。

文献：

- (1) Okura Y, et al. Impending epidemic future projection of heart failure in Japan to the year 2055 *Circ J* 2008; 72: 489-91
- (2) Yasuda S, et al. Current status of cardiovascular medicine in the aging society of Japan *Circulation* 2018;138 (10):965-7
- (3) 日本臨床 76 巻 増刊号 9, 心不全(第2版) 24-30
- (4) 急性・慢性心不全診療ガイドライン (2017年改訂版) 日本循環器学会/日本心不全学会合同ガイドライン
- (5) McMurray JJ, et al. Angiotensin-neprilysin inhibition versus enalapril in heart failure *N Engl J Med* 2014;371:993-1004
- (6) 2021年JCS/JHFSガイドライン フォーカスアップデート版 急性・慢性心不全診療 日本循環器学会/日本心不全学会合同ガイドライン
- (7) McMurray JJ, et al. Dapagliflozin in patients with heart failure and reduced ejection fraction *N Engl J Med* 2019;381 (21):1995-2008
- (8) Solomon SD, et al. Angiotensin-neprilysin inhibition in patients with preserved ejection fraction *N Engl J Med* 2019; 381:1609-20

11月度学術講演会のお知らせ 【WEB 講演会】

11月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

なお、今回はWEBでの開催を予定しております。ご参加希望の方は、事前に**本会までメールにてお申込み**いただきますようお願いいたします。

日時：令和3年11月20日（土）

午後2時～4時

場所：【WEB 講演会】

演題：「術後すぐに歩ける！低侵襲前方侵入法による人工股関節置換術」

講師：富永病院 整形外科 副部長

安井 広彦 先生

共催：一般社団法人 浪速区医師会

メダクタジャパン(株)

情報提供：MyHip 手術支援ガイド

申込先：浪速区医師会

naniwakuishikai@isis.ocn.ne.jp

浪速区在宅医療 介護連携相談支援室 からのお知らせ

9月の相談件数は1件でした。在宅医師の相談でした。

9月後半からは、新型コロナ要請者も徐々に減少しています。大阪市では、65歳以上のワクチン接種率は85%を超えております。12歳以上のワクチン接種も始まり接種率が上がると共に陽性者も減っていくものと思われます。油断せずに感染対策は十分に継続していくことが重要です。日の入りが早くなるにつれて朝夕の冷え込みを感じます。温度差から体調を崩す方もおられると思います。体調に気をつけてお過ごしください。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。

相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（R03.9月度）

① 医科	0件
② 歯科	0件
③ 薬局・薬剤師	0件
④ 病院 地域連携相談室	0件
⑤ 訪問看護	0件
⑥ 介護支援専門員	0件
⑦ 地域包括支援センター	0件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	1件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0件
⑫ 区民	0件
⑬ その他（ ）	0件
合 計	1件

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	1件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	1件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0件
	④ 歯科に関して	0件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0件
	⑥ 訪問看護に関して	0件
	⑦ 医療の手続きに関して	0件
	⑧ その他	0件
② 介 護	① ケアマネに関して	0件
	② 地域包括支援センターに関して	0件
	③ 介護事業所等に関して	0件
	④ 介護の手続きに関して	0件
	⑤ その他	0件
	③ 退院支援に関して	0件
	④ 看取りに関して	0件
	⑤ その他（内容： ）	0件
	合 計	2件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B

TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058

浪速区医師会 活動の伝言板

令和3年11月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

11月25日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 橋村 夏野子

眼科 吉野 成泰

耳鼻科 中村 泰久



1歳6ヶ月児健康診査

●保健福祉センター

11月4日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 橋村 夏野子

小児科 愛染橋病院

BCG接種

●保健福祉センター

11月18日(木) 午後2時～3時30分

本田 秀明・橋村 夏野子

急病診療所出務

●中央急病診療所

11月5日(金) 深夜22:00～30:00

藤吉 理夫

●今里急病診療所

11月7日(日) 日勤10:00～17:00

久保田 泰弘・井上 宏之

大阪府医師信用組合『いししん』は医師会員の専門金融機関です。

組合員にご加入いただき、当組合のサービス(預金・ローン・お振込み等)を是非ご利用ください。

自動車の購入資金やディーラーローンお借換えに。

オートローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **1,500万円**
期間 **7年以内**

※個人名義で500万円以下のお申込みの場合、原則連帯保証人不要です。



お子様の教育に関する資金に。

教育ローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **3,000万円**
期間 **20年以内**
有担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**

自宅のリフォーム、住宅の耐震、バリアフリー工事等に。

住宅リフォームローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**
※当初5年間、当初10年間の固定金利型もございます。



診療所開業に伴う土地購入、テナント敷金等に。

新規開業ローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**
有担保型
限度額 **2億円**
期間 **35年以内**



いししんはクリニックの経営を応援します。

診療所ステップアップローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**
有担保型
限度額 **3億円**
期間 **35年以内**

診療所継承に伴う土地購入、建物建築・増改築、リフォームに。

診療所継承ローン

保証料
不要

無担保型
限度額 **5,000万円**
期間 **20年以内**
有担保型
限度額 **3億円**
期間 **35年以内**



※金利についてはお問い合わせください。お申込時ではなく、実際にお借入れいただく日の金利が適用されます。※原則として、ご返済終了時にお借入れされる方の年齢が満75歳(新規開業ローン有担保型・診療所継承ローン有担保型は満80歳)を超える期間でのお申込みはお受けできません。※ローンには審査がございます。審査結果によってはご希望に添えない場合がございます。何卒ご了承ください。※上記のローン以外にもローン商品を取り揃えております。詳細については下記の「融資お問い合わせ専用番号」までお問い合わせください。

大阪府医師信用組合

〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町19-14
(大阪府医師会保健医療センター1階)

融資
お問い合わせ
専用番号

0120-947-604

営業時間 9:00～17:00 / 土・日・祝 休み

いししん 検索

ホームページ用QRコード▶





あとがき

山田 郁子

2021年10月4日、岸田内閣が発足しました。短命に終わった菅義偉内閣、2020年9月16日から2021年10月4日まで、約1年間の内閣でした。長かった緊急事態宣言とともに短かった菅内閣が終了した感じです。2021年9月30日、長い緊急事態宣言がようやく終わりました。2021年4月25日から6月21日まで、3回目の緊急事態宣言、その後、6月21日からまん延防止等重点措置そして、8月2日から9月30日まで、4回目の緊急事態宣言が続きました。緊急事態宣言の途中まん延防止等重点措置をはさんではいますが、延々と5ヶ月にもわたる制限がある生活、9月くらいになると、いつまで緊急事態なのか、感情が鈍くなっていくのを感じました。現在、感染者数は少ない状況が続いています。このまま感染者数が増加しないとよいのですが、あれほど長期にわたり続いた多数の感染者数が急激に減ったことの原因がイマイチはっきりしないように、新型コロナに関しては専門家でさえ予想できない経過ですので、今後どうなるか全く想像つきません。

巻頭言で、木村先生が、嗜好の歴史のタイトルで、大変興味深い歴史について書いてくださいました。日本史については乏しい知識しかないのですが、城についてなど、調査方法がわかり、新しい発見がたくさんなされていることに驚きました。学会はリモートが増えておりますが、以前は学会に参加し、学会での最新の知見を得る以外にも、参加以外の時間に、学会地の観光に行くのも、学会参加の楽しみの一つであったことも思い出して、なんだか懐かしくなりました。将来、学会で遠方を訪れる機会があれば、木村先生の教えてくださったチェックポイント、まずどういった役割を持った城なのか、どの街道を押さえているのか、どういった地形、川、山を利用

しているのか、城のデザイン・縄張り、どういった防御を施しているのか、などを押さえながら、先生おすすめの長篠城などを訪ねてみたいと思いました。

秋篠宮眞子内親王殿下のご結婚が正式に発表されました。私の記憶の中では、日本の皇室関連で、これほど色々な噂が飛んだことはなかったように思います。若い頃、親と意見が異なったとき、若い自分は、親はなにものかわってくれないと考えるものですが、歳を重ねるとあの時の親の言うことは正しかったなあと、思うこともたびたびあります。眞子様にはお幸せになっていただきたいと願うばかりです。

2020東京オリンピック・パラリンピックも終わりました。新型コロナとの付き合いもまだまだ続きます。総理大臣もかわります。現代の日本で新しい城がつくられることはありませんが、毎日毎月毎年の出来事が未来では歴史になっていきます。歴史というものはよいことばかりではありませんが、人間が作っていく歴史ができるだけ悪い方向にばかりいかないことを願いつつ、あとがきを終わらせていただきます。

目次

目次	ページ
巻頭言	
嗜好の歴史	木村 暢佑 1
理事会報告（9月13日開催）	2
理事会報告（9月24日開催）	3
9月度学術講演会の沙録	4
11月度学術講演会のお知らせ	6
浪速区在宅医療・	
介護連携相談支援室からのお知らせ	6
浪速区医師会活動の伝言板	7
あとがき	8

【区医だより】

発行者 有田繁広
編集者 中村泰久 金子良恵
印刷所 株式会社 サビ